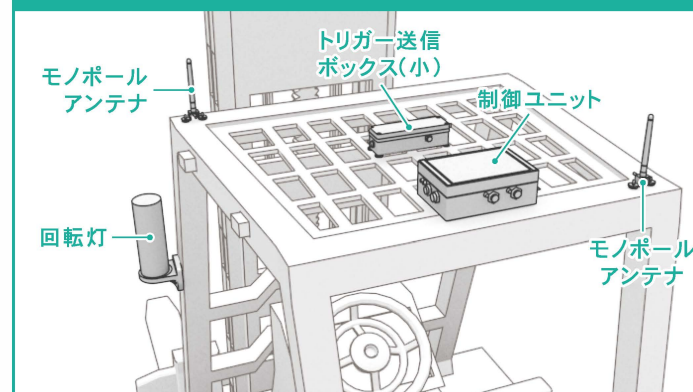


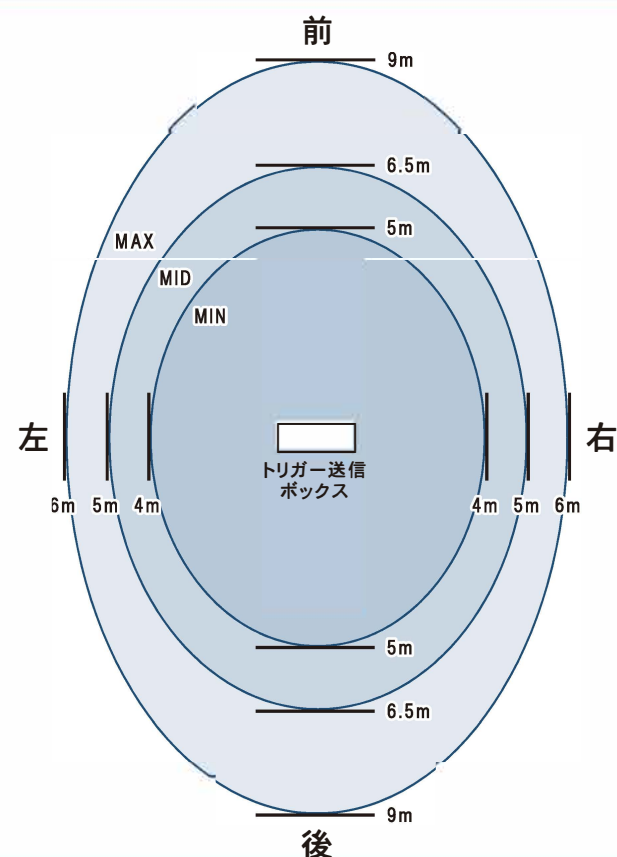
ヒヤリハンター 製品機器(最小構成)



設置イメージ



小型タイプ 検知範囲(上から見た図)



Tag21 製品情報



特徴

- ノイズに強い(発信する電波が強い)
- コンパクトサイズで防水仕様
- 電池寿命: 最長3年(電池交換可)(※)
- 身体・医療機器にも安心

(※) 使用・環境条件により変化します。

型番	MXAT-SL-21
防水性	IP66(耐水形)
電池寿命	最長3年(※) / 電池交換可
質量	約17.7g
外形寸法	W31.5×H56.5×D11.7(mm)

製造

RFIDの総合メーカー
株式会社マトリックス



販売会社

sales-info@matrix-inc.co.jp <http://matrix-inc.co.jp/>

本社 〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-20 ASビル6F
TEL: 06-6363-5901 FAX: 06-6363-5904

東京営業所 〒105-0004 東京都港区新橋3-5-1 サンパウロビル3F
TEL: 03-3500-0250 FAX: 03-6278-7055

■おことわり■

- 本製品は車両に接近する作業員、または車両同士の接近をお知らせするものです。車両と作業員、又は車両同士の事故を未然に防止するものではありません。
- 本製品の作動の有無にかかわらず、車両と作業員、または車両同士の事故が発生した場合の損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障や本製品の使用によって生じた損害、フォークリフト、重機の損害については、当社は一切責任を負いません。
- 所定の検知エリアに入らないと警報装置が作動しません。
- 検知距離については車両への本製品の設置状況、環境により前後致します。
- 高ノイズ環境や、金属物、遮蔽物により検知距離や、受信感度が変化する場合がございます。
- タグは内部に電池を持つアクティブタグです。電池寿命については使用状況により変わります。電池が無くなった場合はお客様にて電池の交換をお願い致します。
- 本製品の使用および維持管理はお客様の責任において行われるものとします。
- お客様による本製品の分解改造や修理は危険ですからおやめください。

フォークリフト・重機衝突事故防止対策

ヒヤリハンター

無料お試し
実施中!

特許
出願済

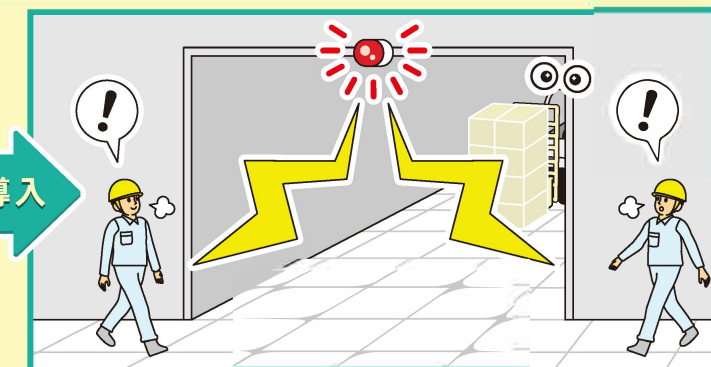
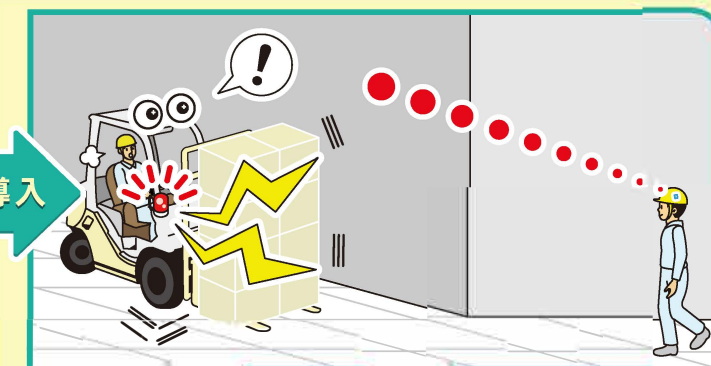
事故につながるヒヤリ・ハットをなくしたい

日常の作業中に、



をしたことはありませんか?

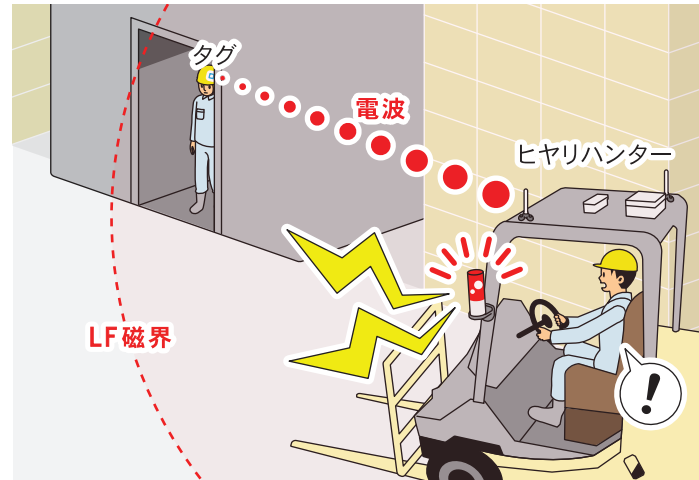
ヒヤリハンターは、フォークリフトの周囲(全方位360度)にいるRFタグを持った作業員を検知して、オペレーターに警報でお知らせします。



RFID・セミアクティブタグのメーカーが製造した「ヒヤリハンター」

スポーツ計測と学校見守りサービスのパイオニアであるマトリックスが、作業者の安全・安心を考え本当に使える製品を目指して開発しました。

ヒヤリハンター

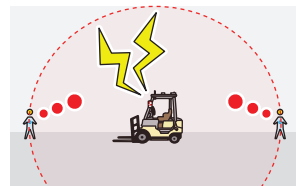


特徴

- リーチ、カウンターをはじめ大型重機にも対応
- 高精度でオオカミ少年にならない
- 携帯しやすい小型タグ
- 検知距離は5～14m(タイプによって異なる)
- フォークリフト同士の検知も可能
- 豊富なオプション
- 様々なシステムへの拡張性

POINT 1

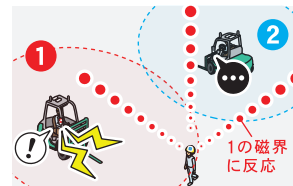
磁界で死角も検知



カメラやセンサでは死角までは検知できません。車両の周囲(全方位360度)に磁界を発生させ、目視できない物陰にいる作業者でも検知します。

POINT 2

オオカミ少年にならない



鳴りっぱなしや、必要な時に鳴らないことはないですか？磁界にはIDがあります。それぞれのIDごとに識別し、警報を鳴らします。

お客様の声

導入したきっかけ

シャッター開閉時に歩行者とぶつかりそうになるヒヤリ・ハットが頻繁にあった。作業者との共有ゾーンで作業者が死角にいますと、フォークリフト運転者が作業者に気づけず危険。死角からの飛び出しがある。

ヒヤリハンターを選択した理由

他社製品に比べて、無駄な警報がない。死角にいる作業者がフォークリフト運転者に伝わり安全に作業ができる。設置が簡単。

導入前と後で事故の数は減りましたか

月に一度、改善報告としてヒヤリ・ハットを挙げる活動をしている。導入前はフォークリフトと人とのヒヤリ・ハットは月9件程度あったが、導入後はフォークリフトと人とのヒヤリ・ハットの報告がなくなった。

導入後に作業効率が落ちたと感じることはありますか

そもそもフォークリフトはスピードを出して作業していない。導入後に作業方法を変えたわけではないので、生産性が落ちることはない。

オプション

NEW 接近者の人数・車両の接近を表示



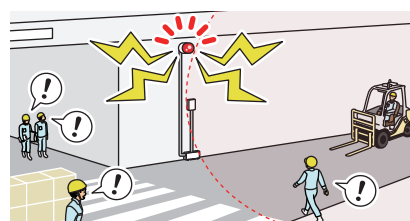
作業者の人数・車両の接近を知ることにより安全に作業ができます。【人数・車両表示ユニット】は、車両に接近する人数、接近する車両をLEDパネル・ランプで表示します。

NEW 運転席全体の警報をキャンセル



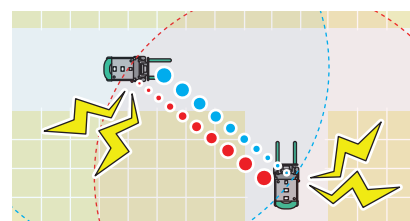
リフトマンの安全確保も重要です。【キャンセルユニット】は運転時にタグを所持したままでも、警報をキャンセルすることができます。

周囲に車両の接近をお知らせ



作業者がタグを所持する必要がありません。【トリガー検知センサ】は、ヒヤリハンターから出力する磁界を検知し、警報を作動させて近くの作業者にお知らせします。

車両同士を検知



【トリガー検知ボックス】を使用することで、フォークリフト同士の検知も可能になります。

様々なシステムへの拡張

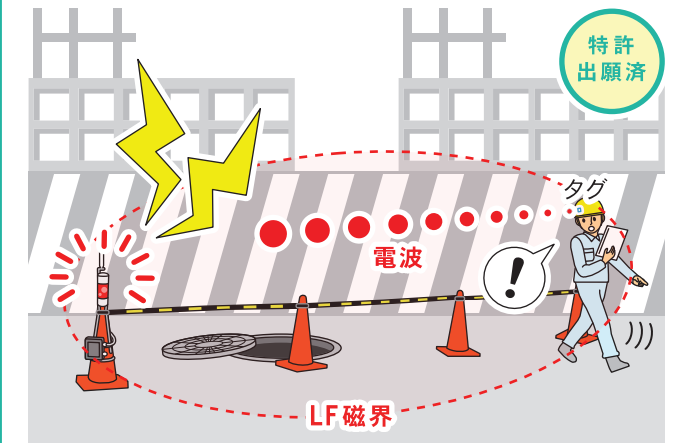
NEW クラウド所在管理システム



ヒヤリハンターのタグは、当社のクラウドサービス「dokoja」と連携することができます。※別途専用機器が必要です。

<https://dokoja.com/>

NEW 危険・禁止エリア接近警報システム



進入禁止エリアに設置したトラバーから磁界を出力します。タグを持った作業者がトラバーに近づく、警報器が作動し注意を喚起します。トラバーは3本まで連結可能です。